市町村教育委員会からの求めに応じて、社会教育主事を派遣するものである。

したがって派遣を受けることのできる市町村は当該市町村の任用する社会教育主事が置かれていること、派遣社会教育主事の派遣に伴い市町村任用の社会教育主事を減員しないこと、また派遣期間中に当該市町村の任用にかかわる社会教育主事を置くことが確実である等が派遣の条件としている。

(2) 派遣先市町村及び社会教育主事

管内	派遣市町村名	氏名	派遣年度
県北	飯野町	佐々木 十志春	49
〃	桑折町	佐々木 四郎	49
〃	東和町	斎藤 健一	49
〃	本宮町	前川 善明	49
〃	福島市	内藤 英雄	50
県中	常葉町	佐久間 善弘	49
〃	鏡石町	佐藤 雄一	49
〃	石川町	金沢 隆夫	49
〃	郡山市	片岡 義和	49
〃	船引町	須田 明	49
〃	須賀川市	小倉 梅雄	50
県南	西郷村	近藤 昌好	49
〃	棚倉町	我妻 秀夫	51
〃	白河市	笹沼 庸	49
〃	泉崎村	橋間 博	50
会津	会津若松市	三星 和夫	49
〃	塩川町	田部 良宣	49
〃	会津坂下町	阿部 制	49
〃	柳津町	佐藤 幹夫	49
〃	喜多方市	阪波 淳一	50
〃	河東村	福田 五郎	50
南会津	田島町	佐藤 宗意	49
〃	只見町	五十嵐 昭介	50
相双	相馬市	田中 恒吉	49
〃	富岡町	小泉 泰次	49
〃	飯舘村	鎌田 益美	50
いわき	いわき市	白土 信美	49
〃	〃	鈴木 考	50

7 みどり号の巡回

(1) 趣旨

みどり号は、各市町村教育委員会が、地域の社会教育の振興・充実をはかるために派遣を申請した「みどり号」巡回計画に基づき、巡回指導を実施し、社会教育上の諸問題について研究協議し、もって市町村における社会教育を総合的におしすすめることにある。

(2) 期日、会場、参加者数

期日	管内	参加者	巡回市町村
6月28日～30日	南会津	270名	下郷町、田島町、只見町
7月29日～30日	県中	381名	滝根町、大越町、都路村
9月1日～4日	会津	537名	西会津町、高郷村、山都町、北会津村、柳津町、昭和村
11月16日～19日	県南	365名	鮫川村、東村、表郷村大信村
11月9日～12日	いわき	574名	いわき市（勿来地区）
11月25日、30日 12月3日	県北	373名	霊山町、伊達町、飯野町、月館町、安達町、白沢村
1月24日～27日	相双	843名	新地町、相馬市、鹿島町、原町市、葛尾村、浪江町、飯舘村、

8 社会教育職員研修派遣

(1) 昭和51年度文部省委嘱東北大学社会教育主事講習

① 目的

社会教育法9条の5規定及び社会教育主事講習規程に基づき、社会教育主事となりうる資格を与えることを目的とする。

② 主催

東北大学教育学部

③ 参加者

市町村教育委員会社会教育担当者

県内小中高校教員受講資格者　48名

④ 期日、会場

昭和51年7月1日～8月24日

東北大学教育学部

(2) 国立社会教育研修所専門講座

① 趣旨

社会教育行政計画及び社会教育の学習計画に関する高度な知識、技術について研修を行う。

② 主催

国立社会教育研修所

③ 参加者、期間、会場、研修名

氏名	職名	期間	会場	研修講座名
菅野 考吉	県立図書館司書	6月21日 ～7月10日	国立社会教育研修所	図書館司書専門講座
永山 倉造	須賀川博物館主事	12月1日 ～12月17日	〃	博物館職員講習
内藤 文夫	鹿島町教委 社会教育主事	4月15日 ～5月25日	〃	社会教育主事講習〔A〕
小野 芳	須賀川市教委 社会教育主事			
渡辺 一弘	少年自然の家 指導主事			
佐藤 巌	いわき教育事務所 社会教育主事	53年 1月27日 ～2月25日	〃	学習計画専門講座
小倉 梅雄	須賀川市教委 社会教育主事			
鳥中 久夫	鹿島町教委 社会教育主事			